



第34回埼玉県作業療法学会 NO SAGYO, NO LIFE. みんなの作品展示会 今年も開催しました!!!



▲学会終了後にここくらスタッフで記念写真。大盛況にて疲労困憊でしたが…充実した1日になりました。



▲左から、宇田会長・原委員長・川越少年刑務所次席矯正処遇官 二宮様・川越少年刑務所所長 北川様・山本協会長



▲ここくらし展示会の様子



▲メッセージカード投書箱ブース

活動報告

令和7年6月29日
ここくらし展示会



ここくらしOT室とは？

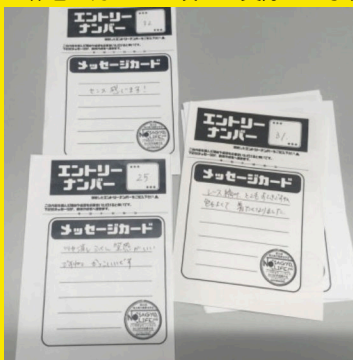
誰でも気軽に参加することができる精神科作業療法について語り合う双方向型情報バラエティー番組です！
年間5回程度、オンラインにて開催しています。
昨年からの定期的に対面開催もはじめました！

参加できる人は？

作業療法士は勿論のこと理学療法士・言語聴覚士・看護師・介護支援専門員・作業療法学生・当事者の方等誰でも無料で参加できる研修会です！
飲食もOKです。どうぞお気軽にご参加下さい。

私の絵を見てくださった、方々から、いろいろなメッセージをいただき、本当に、うれしいです。
どの方のメッセージにも、とても、うれしい、おことばが、かいてあって、心から、ありがとうございしますと、いう気持ちでいっぱいです。
とても、かんどうしました。
すてきな、メッセージを、どうもありがとうございました。

▲作者の方からの頂いた実際のお手紙 (★)



▲実際のメッセージカードカード
170通もの投稿がありました

学会で展示された
作品を閲覧できます
*撮影が許可された
作品のみ閲覧可



今年も埼玉県作業療法学会にてNO SAGYO, NO LIFE! みんなの作品展示会を開催しました。事前に作品を募集したところ80点余りの作品が寄せられ、昨年以上に活気のある展示会になりました。また、今年も作品に対する投書箱も設けたところ、170通ものメッセージをいただきました。メッセージを書いて下さった皆様、本当にありがとうございました。メッセージを直接、作者の方へお渡ししたところ、素敵なお手紙をいただきました(★)。作者の方からこのようなお手紙をいただけると、我々作業療法士は『作業が人を元気にする』『原点回帰』などの言葉が浮かぶのではないのでしょうか？元気の良循環。そんな気がします。

また今回は、川越少年刑務所の受刑者の作品の展示も実現しました。展示会には実際に刑務所所長をはじめ刑務所の方々もおいで下さり、展示会に会場した参加者に、刑務所や刑務作業の様子、刑務所での作業療法の様子なども説明していただきました。

毎年進化している作品展示会。今年は作品数が非常に多く、こちらの新聞には掲載し切れませんでしたので、左記の二次元コードから個々の作品を閲覧できるようにしました。心のこもった作品ばかりです。併せてご覧いただけると幸いです。

みんなの作品展示会報告